

2025 年度技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催結果について

- あいち技能五輪・アビリンピック 2025（第 63 回技能五輪全国大会・第 45 回全国アビリンピック）が 10 月 17 日（金）から 20 日（月）（全国アビリンピックは 19 日（日））まで愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo、常滑市）を始め、県内の 5 市 6 会場、県外 9 会場で開催しました。技能五輪全国大会に 42 職種 1,025 名※、全国アビリンピックに 25 種目 401 名の選手が全国から参加し、白熱の競技が繰り広げられました。

※エキシビションとして実施した「介護」職種の 9 名を含む。なお、エキシビションは入賞対象外。



- 愛知県選手は技能五輪全国大会で金賞 15 名を始め 99 名が入賞、全国アビリンピックで金賞 4 名を始め 11 名が入賞という成績を収めました。この結果、愛知県選手団は、技能五輪全国大会で第 43 回大会から 21 年連続で最優秀技能選手団賞を獲得し、また、全国アビリンピックでは、メダル獲得数 1 位という偉業を成し遂げました。



- 表彰式のメダルは 2023 年度に県内の小学校、中学校、高校及び特別支援学校の児童・生徒からメダルデザインを公募し、最優秀賞に選ばれたデザインを基に作成し、2024 年度大会に引き続き今大会の入賞者に授与されました。



- 競技日には、次代のモノづくり王国・愛知を支える子どもたちの大会見学を支援するため、高校生や技能士等による競技解説付き見学を実施しました。

参加者からは、「いろんな技能が見れてよかったです。説明してくれる方がいて、より興味が持てました。」「今回の見学を通して実際の雰囲気や競技の様子を知り、体感することができました。」などの意見をいただき、参加者の大会や技能への理解を深めることができました。



- 各大会の閉会式前には、「都道府県選手団交流会」を開催しました。

参加した選手からは、「様々な種目の方や他県の方と意見交換できて嬉しかった。」「都道府県選手団同士で互いを鼓舞しあうことができた。」などの声をいただき、都道府県や職種・種目の垣根を越えて、交流を深めることができました。



○ 大会期間中には、選手及び関係者を始め、一般の方など延べ 41.3 万人（ライブ配信視聴者数含む）に御来場いただき、盛況のうちに閉幕しました。

区分	第 63 回技能五輪全国大会	第 45 回全国アビリンピック
開催日程	2025 年 10 月 17 日（金）～20 日（月）	2025 年 10 月 17 日（金）～19 日（日）
式典会場	愛知県国際展示場	
競技会場	愛知県国際展示場始め県内外 15 会場	愛知県国際展示場
競技職種等	機械組立て始め 42 職種	洋裁始め 25 種目
参加選手数	1, 025 名（うち愛知県 206 名）	401 名（うち愛知県 26 名）※
来場者数 （延べ）	413, 288 人（ライブ配信視聴者数含む）	
主催	厚生労働省、中央職業能力開発協会、愛知県	（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構、愛知県
成績 （愛知県選手）	金賞 15 名、銀賞 23 名、 銅賞 23 名、敢闘賞 38 名	金賞 4 名、銀賞 3 名、銅賞 4 名
成績 （愛知県選手団）	最優秀技能選手団賞	メダル獲得数 1 位

※外に、第 11 回国際アビリンピック派遣選考に係る招聘選手 39 名が出場。